



平成16年3月30日
日本原子力発電株式会社

平成16年度 供給計画の概要

供給計画策定にあたって

当社は、原子力発電専門の卸電気事業者として、原子力発電の開発利用の促進に積極的に取り組むとともに、安全安定運転の確保を大前提に既設発電所の運営に取り組んでまいりました。原子力発電は、昨年10月に閣議決定された「エネルギー基本計画」において、ウラン資源の安定供給面、及び地球温暖化対策の面等で優れた特性を有することから基幹電源として位置付けられており、今後とも着実に開発していくことが必要であります。

一方、電気事業における小売部分自由化については、昨年、電気事業法が改正され、自由化範囲が段階的に拡大されることになっております。競争環境の激化を視野に入れ、今後一層の料金低減に努めていかななくてはなりません。

このような事業環境を厳粛に受け止め、社会からの信頼を維持・構築しながら、聖域を設けることなく事業運営の合理化・効率化に邁進し、お客さまにご納得いただけるコスト水準で電力を供給していくことが、当社の最大の経営課題であります。

平成16年度の供給計画策定にあたっては、これらの認識のもと、今後10年間の計画を描いております。本計画に沿い、既設発電所の運営について一層効率的なものとするよう努めるとともに、敦賀3,4号機増設計画については、地域や関係者のご理解のもと着実に遂行させる所存であります。

当社の既設発電所

発電所	出力(万kW)	型式	運転開始	備考
東海第二発電所	110	BWR	昭和53年	
敦賀発電所1号機	36	BWR	昭和45年	平成22年営業運転停止
敦賀発電所2号機	116	PWR	昭和62年	
合計	262	—	—	—

電源開発計画

	地 点 名	出 力 (万 kW)	工事費概算額 (百万円)	着 工	運転開始
軽水減速軽水冷却 加圧水型炉	敦賀 3 号機	153.8	475,500	平成 19 年度	平成 25 年度
	敦賀 4 号機	153.8	294,500	平成 19 年度	平成 26 年度
	153.8 × 2		770,000	—	—

電源構成（年度末）

（単位：万 kW）

		年 度 末 設 備				
		平成 14 年度末 (実 績)	平成 15 年度末 (推定実績)	平成 16 年度末	平成 20 年度末	平成 25 年度末
原 子 力		262	262	262	262	380
合 計		262	262	262	262	380
参考	減少分	0	0	0	0	36
	増加分	0	0	0	0	154

電源構成（発電電力量）

（単位：百万 kWh）

		発 電 電 力 量				
		平成 14 年度末 (実 績)	平成 15 年度末 (推定実績)	平成 16 年度末	平成 20 年度末	平成 25 年度末
原 子 力		18,569	19,630	20,232	19,486	20,601
合 計		18,569	19,630	20,232	19,486	20,601

以 上

添付資料 平成 16 年度 供給計画の概要